

団 長 会 記 録

1 開催日時 令和7年5月15日（木） 11:07～11:17

2 開催場所 新庁舎8階 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員

議長 柳下剛、副議長 近藤大輔、自民団長 杉本透、立民団長 斉藤たかみ、
未来団長 京島けいこ、公明団長 谷口かずふみ、維新団長 さとう知一、
県政団長 小川久仁子

(2) 議会局出席者

局長 落合嘉朗、副局長兼総務課長 山田修、管理担当課長兼総務課副課長 望月俊哉、
経理課長 奥澤陽一、議事課長 山崎智之、政策調査課長 佐藤恭子

4 議 題

(1) 議員控室について（資料1）

資料1のとおり、議会局から説明があった。

(2) 議会改革検討会議及び政務活動費連絡会の委員について

議長から、4月に県政会・立憲神奈川ネットが結成され、交渉団体の数が5から6となったことから、議会改革検討会議要綱及び政務活動費連絡会要綱について、各要綱上の定数を9人から1人増の10人に改正したい、また、委員の会派別割り振りについては、「自民：4、立民：2、未来：1、公明：1、維新：1、県政：1」としたい旨発言があり、了承された。

今後、各要綱の改正については、議長において所要の手続を行う。

(3) 正副団長届等について

議長から、正副団長届等の全部で5枚の届出用紙について、変更の有無にかかわらず、5月19日（月）午後5時までに、提出を願いたい旨発言があった。

【提出依頼書類】

「正副団長届」

「政務調査会正副会長届」

「議会改革検討会議委員推薦届」

「政務活動費連絡会委員推薦届」

「議会災害等対策会議 代理人選任届」

(4) お祝いの行事について（資料2）

議長から、資料2に基づき、次のとおり発言があった。

- ・ 30年勤続議員として持田文男議員、20年勤続議員としていそもと桂太郎議員の表彰議決が本日の本会議で行われる予定である。
- ・ 本会議散会後に、議場においてお祝いの行事を行う旨の発言があった。

(5) 神奈川県議会と関東学院大学との相互連携・協力に関する包括協定の締結について (資料3)

議長から、資料3のとおり先月24日に関東学院大学と協定を締結し、現在は同大学と調整しながら、学生との意見交換会やインターンシップ等の取組を検討しており、夏ごろには具体化したものをお示ししたい旨の発言があった。

出席者から次のとおり発言があった。

小川団長：確認だが、関東学院大学以外の大学にも協力を求めることはしているか。

柳下議長：この件に関しては、県内大学ということで、関東学院大学にかかわらず、県議会が主権者教育を主として取組を進めたいということでアプローチをして、関東学院大学との今回の包括協定の締結に至ったという経緯である。今まで継続的に他大学にもアプローチをしていたので、これを皮切りに、県内大学に同様の形で色々な取組を進めていければと考え、継続していきたいと考える。

小川団長：承知した。この件が広報されるときに、これらの経緯等が分かるようにした方が良いのではないか。

柳下議長：関東学院大学だけに特化していると受け止められるのは本意ではないと考えており、他大学にもアプローチしながら広めていきたいということを説明の折々に入れ込むようしたいと考える。

(6) その他

今年7月の「ともに生きる社会かながわ推進週間」に向け、障がい福祉サービス事業所と連携し、「ともに生きる社会かながわ憲章Tシャツ」の一般販売が行われており、購入についてご検討いただきたい旨、議会局から発言があった。

以上